

レジメン名	胃癌CapeOX (胃癌XELOX)		療法				
疾患名	胃癌						
<b>【レジメン内容】</b>							
商品名	一般名	略号	投与方法	1日投与量	Day1	Day8	Day15
オキサリプラチン	オキサリプラチン	L-OHP	点滴静注	130mg/m <sup>2</sup>	●	休	休
ゼローダ	カペシタビン	Cape	経口	2000mg/m <sup>2</sup>	→ Day1~14内服		休
<b>【1クールの間】</b>							
* day1から次回day1までの期間:( 21 )日間 カペシタビン2週間内服後、1週間休薬							
<b>【投与方法】</b>							
1) グラニセトロン点滴静注バクク1mg/50mL + デキサメタゾン6.6mg 30分							
2) 5%ブドウ糖500mL + オキサリプラチン(130mg/m <sup>2</sup> ) 120分							
3) 5%ブドウ糖50mL 全開							
内服:カペシタビン(2000mg/m <sup>2</sup> ) 分2朝夕食後 14日間 (day1夕~day15朝)							
<b>【注意事項】</b>							
・オキサリプラチンは塩化物と配合することにより不安定となるため輸液は5%ブドウ糖を使用する。							
・S-1はCCr(ml/min) 80未満で減量基準あり、30未満は投与不可。							
・オキサリプラチンによるアナフィラキシー様反応が報告されている。症状緩和のため、副腎皮質ステロイド剤の増量(デカドロン20mg)、抗ヒスタミン剤を追加する。または、レジメン変更を検討する。							